

日比谷公園 第二花壇の再整備

現況と課題

- ・芝生地に立ち入って憩えるような利活用が図られていない。
- ・にれのき広場から小音楽堂までまとまりのある空間利用ができない。
- ・日比谷公園を象徴する要素であるビスタ景観を感じられない。
- ・隣接するまちとの接続性が弱く、来街者を広場や公園まで誘引できていない。

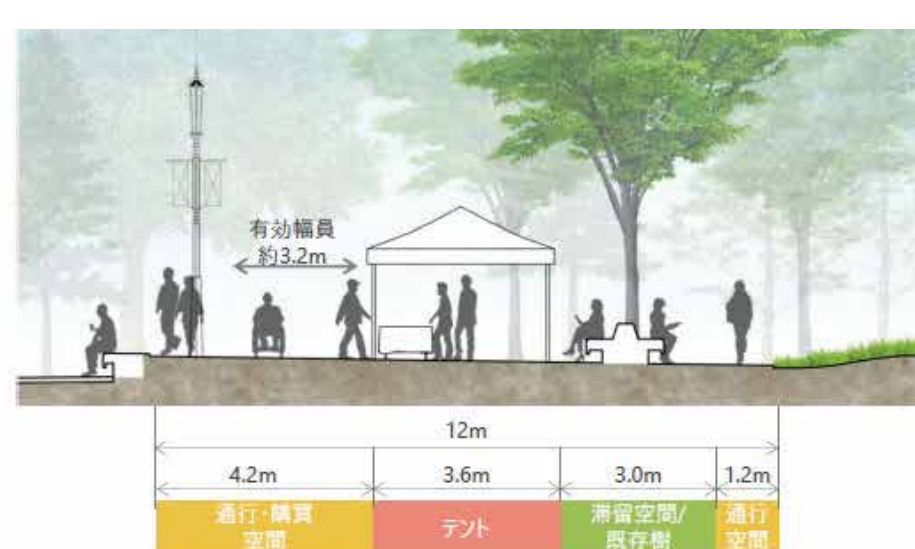
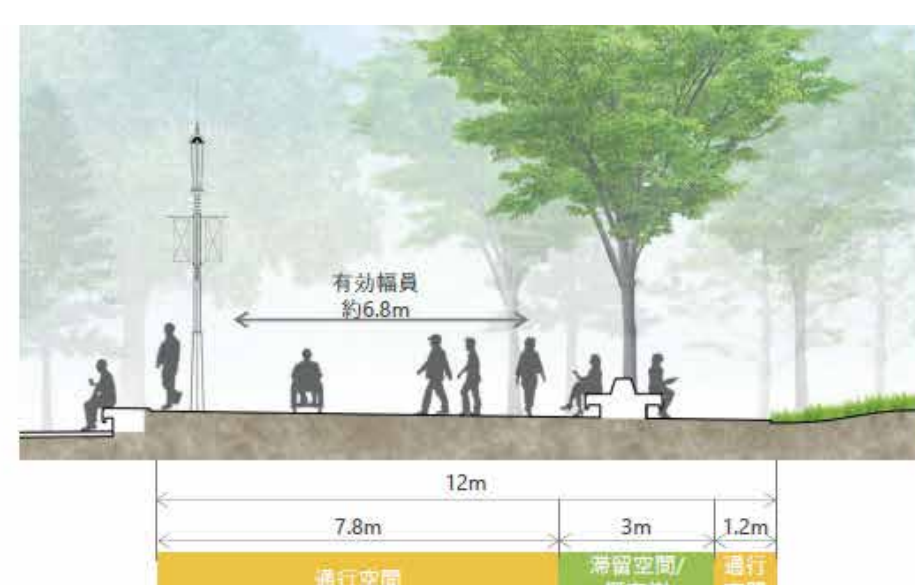


閉鎖された整備前の芝庭

誰でも芝庭広場に入れる

マルシェ等のイベントでも利用できる

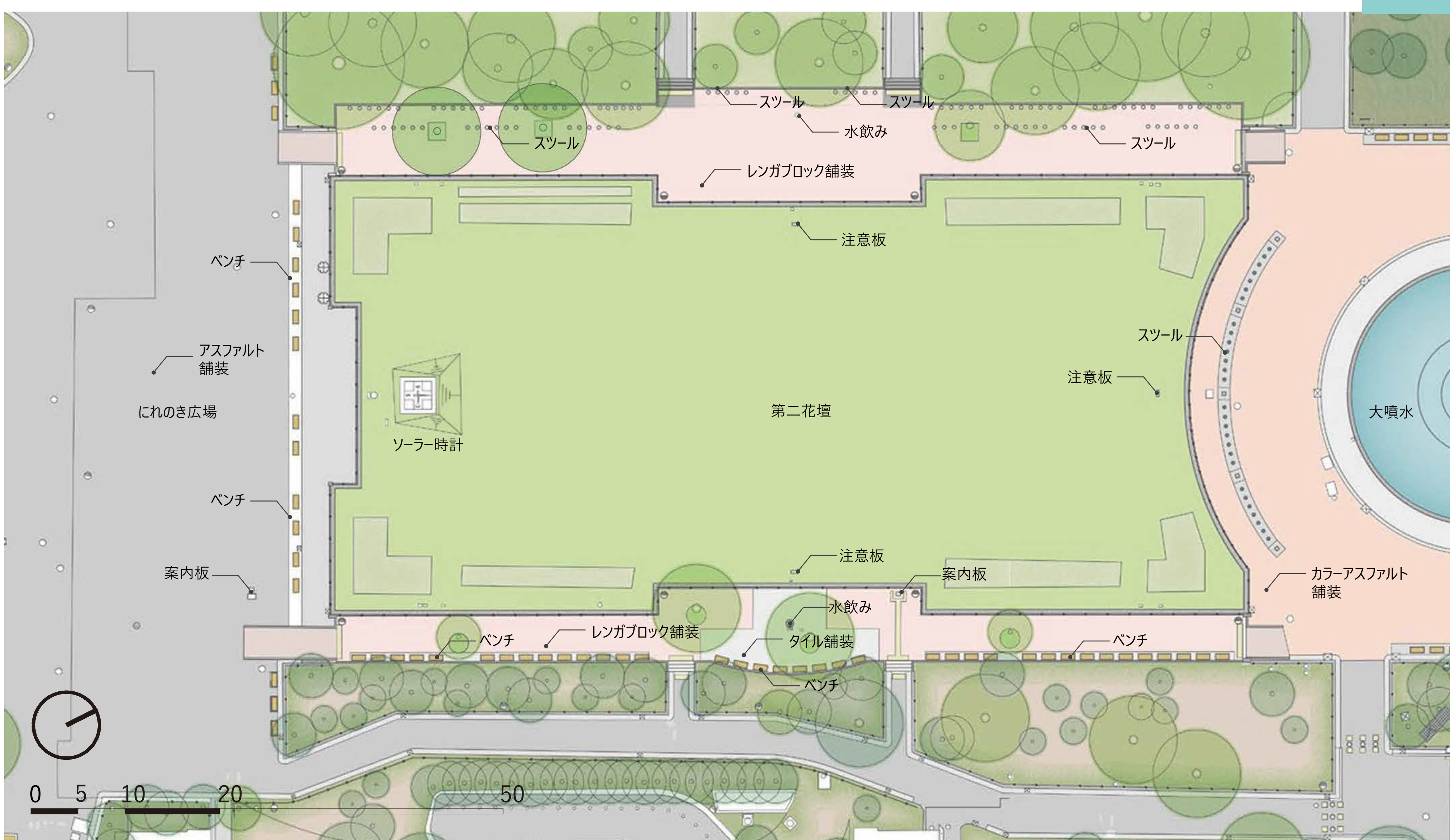
園路が広がる



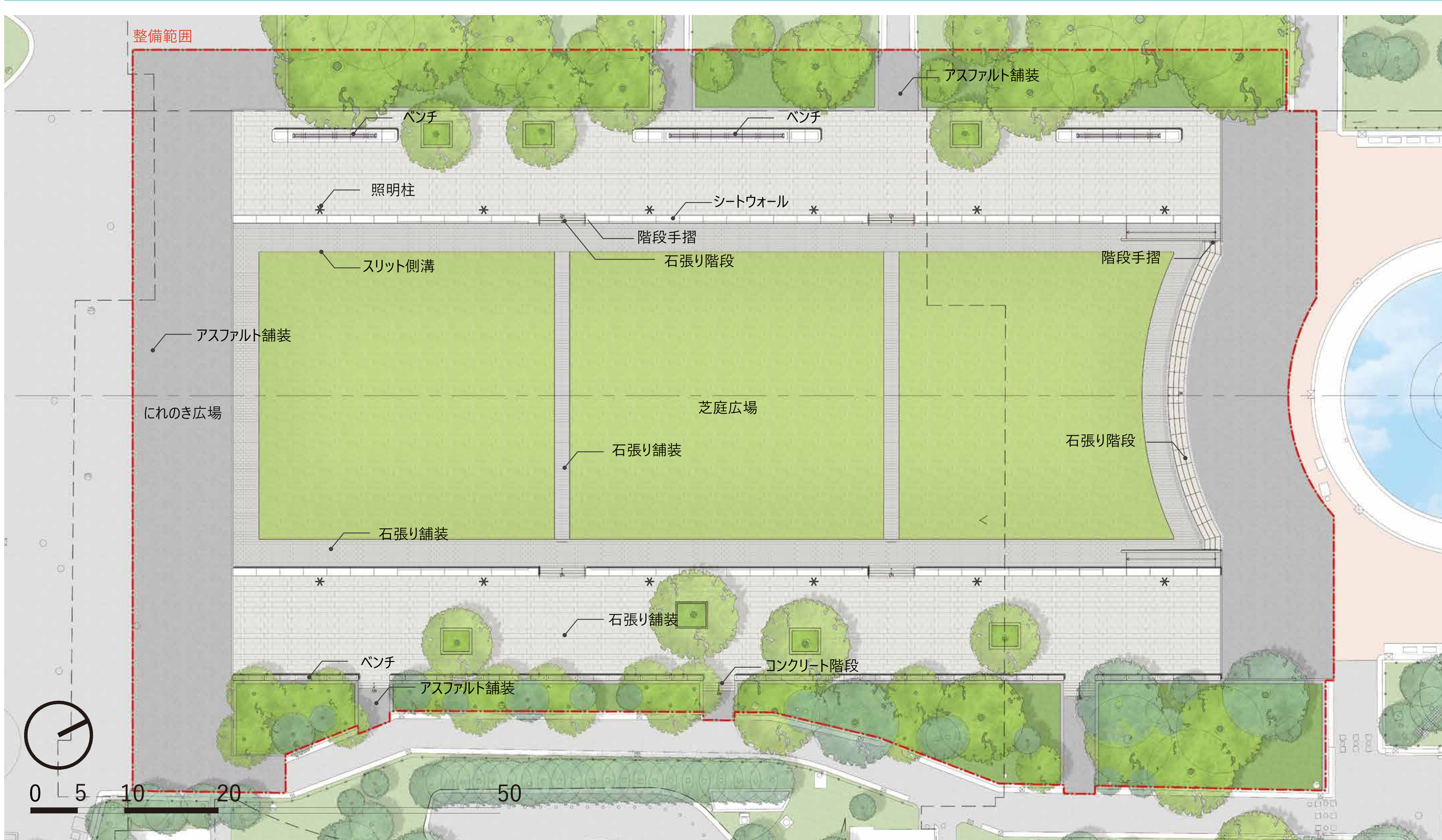
将来イメージ図

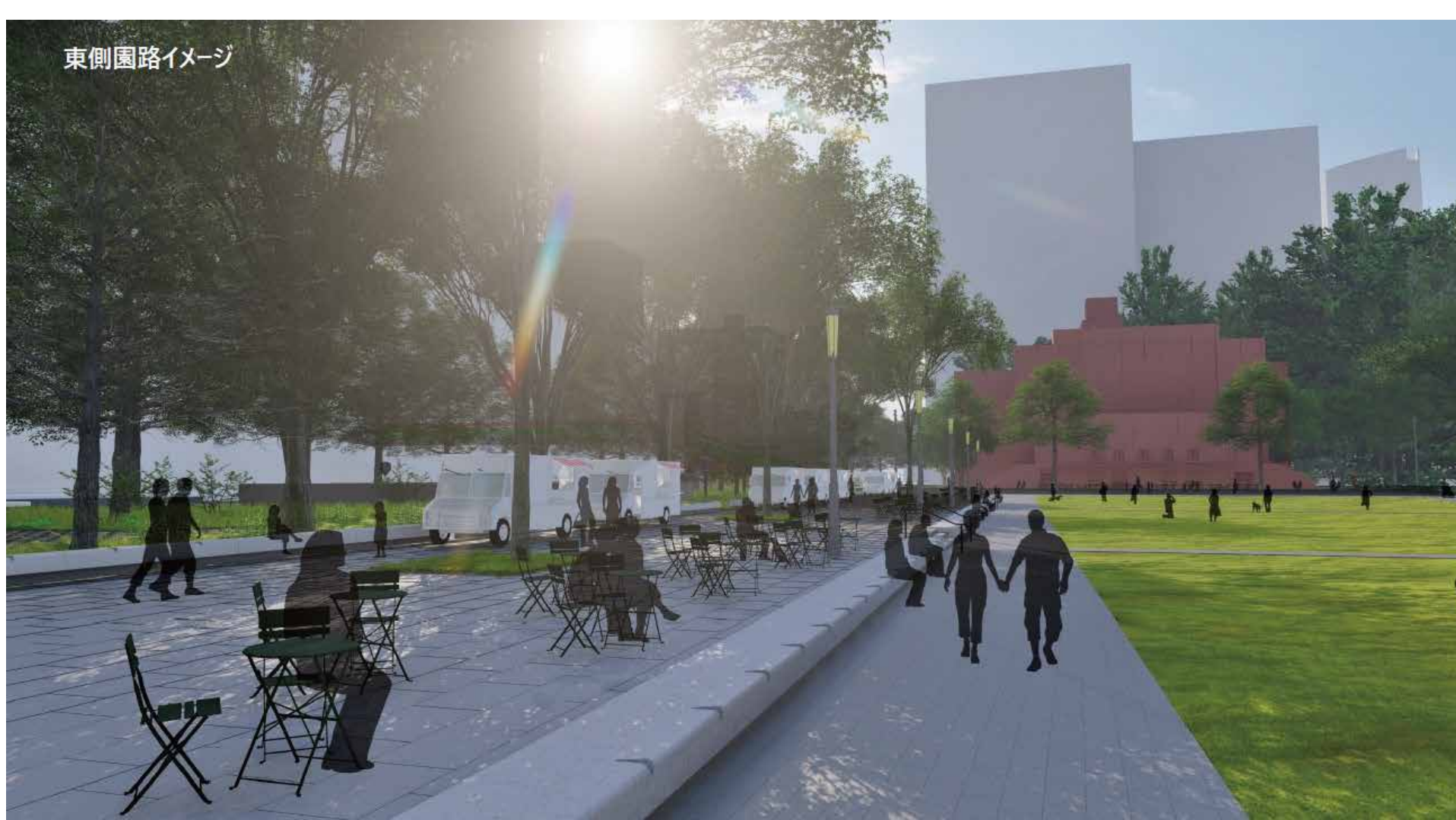


現況



計画



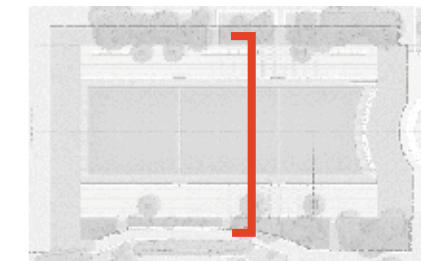


芝生

- ・来園者が芝生地に自由に立ち入ることができる芝庭広場に整備します。

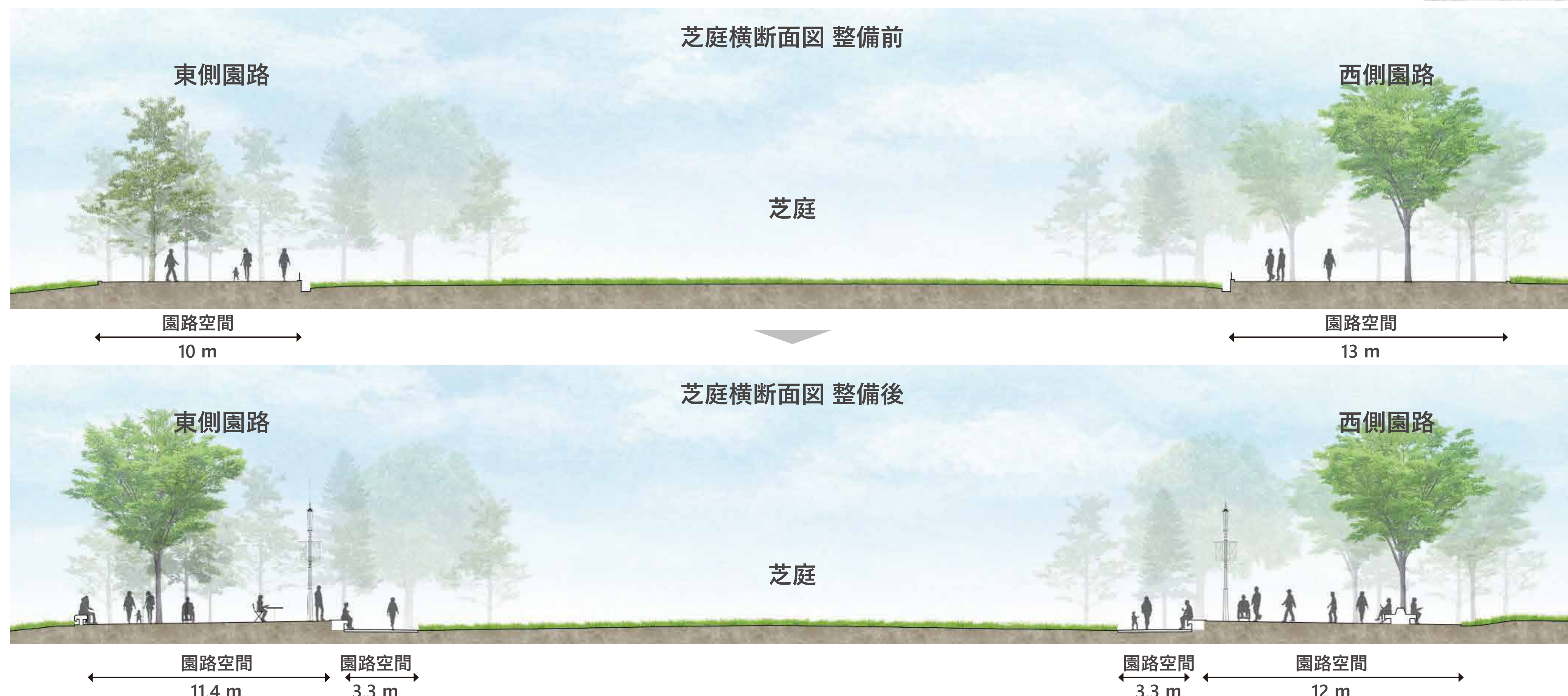
園路

- ・イベント時等でも車椅子やベビーカーの方が、安心・安全に通れるよう園路を拡幅します。



段差解消

- ・安心して利用でき、かつ安全に移動できるよう段差を解消します。
- ・柵を撤去し、芝生地に降りられる園路を整備します。



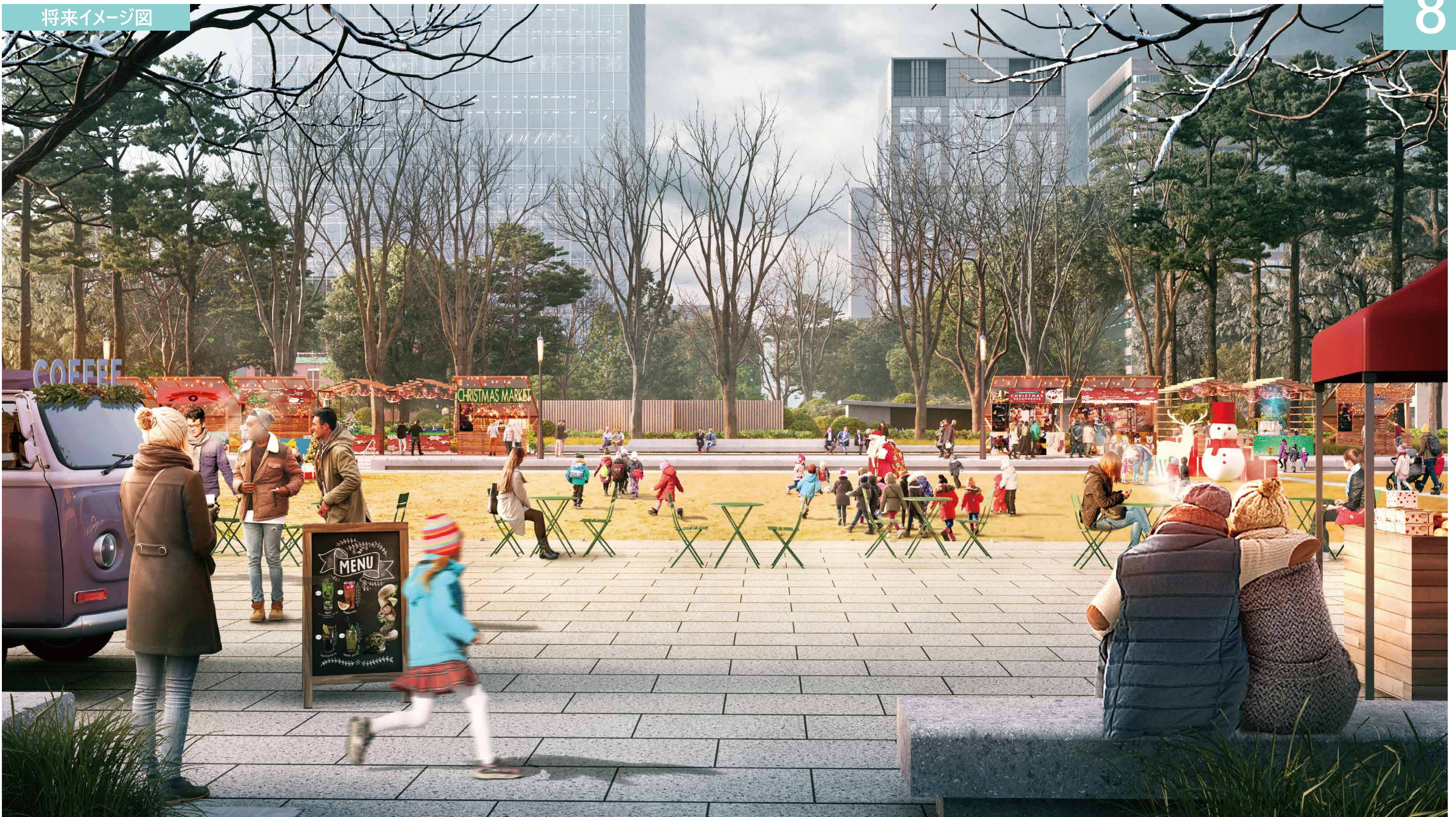
樹木

- ・樹木は現在の位置に残し、移植が必要となる場合には樹木診断を行った上、公園内で移植します。



将来イメージ図





例えばこんな利用もできる

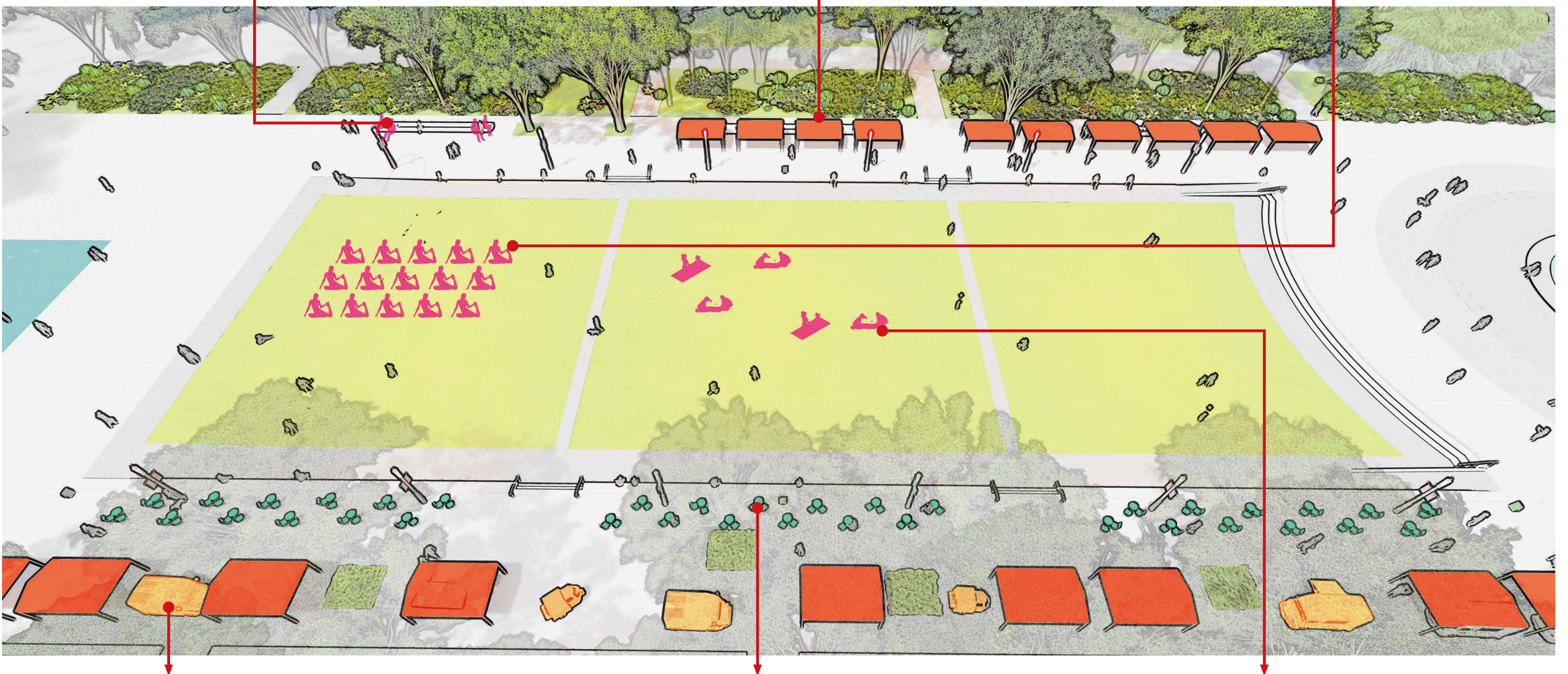
テレワーク



マルシェ



ヨガ大会



キッチンカー



ビストロランチ



ピクニック

